

福祉職員キャリアパス研修って？

福祉職員キャリアパス研修は福祉・介護サービスに関わる職員が、**自らのキャリアアップの道筋（キャリアパス）を改めて考え、階層別にそれぞれの職員に求められる能力を段階的・体系的に習得することを目的とした研修です**。カリキュラムは全国社会福祉協議会が作成し、全国共通の内容で実施されています。

カリキュラム

事前学習及びプロフィールシートの作成

- ・「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト」を読み、研修の準備をします。
- ・上司に内容を見せて、コメントをもらいます。
- ・研修当日にはワークショップの素材として活用します。

プロフィールシートの作成を通じて、自分自身の振り返りを行うことが重要です。



社会人として学ぶことの意義

1日目 6/12（火）

セッション1 （基軸科目）	研修オリエンテーション 福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理 ～初任者職員の役割とキャリアを考える～
セッション2 （基礎科目）	福祉サービスの基本理念と倫理 ～福祉サービスの基本理念・倫理の基礎を理解する～ メンバーシップ・リーダーシップ ～組織の一員としてのフォローアップの醸成～
セッション3 （重点科目）	対人マナーとコミュニケーション

2日目 6/19（火）

セッション4 （啓発科目）	・福祉職員としての能力開発 ～福祉職員として成長するために～
	・業務課題の解決と実践研究 ～問題の解決と実践研究の進め方の基礎～
	・リスクマネジメント ～福祉サービスとリスクマネジメント～
	・チームアプローチと多職種連携・地域協働 ～組織のなかでの多職種連携・協働～
セッション5	・組織運営管理 ～組織運営管理の基礎を知る～
	・行動指針の策定 初任者として、これから何を大切に、どのようなことに留意すべきかについてグループでそれぞれの思いを出し合いながら、これから業務を行う上での軸となる「 行動指針マップ 」を作ります。
セッション6	キャリアデザインとアクションプランの策定 当面の重点目標を設定し、目標達成に向けた具体的な アクションプラン を考えます。

学ぶ

気づく

描く

変わる

初任者コースの5つの目標

- ①自身のキャリアアップの方向性を考える。
- ②福祉サービスの基本理念と倫理についての基礎を習得する。
- ③チームケアの一員としてメンバーシップやコミュニケーションの基本を学ぶ。
- ④キャリアアップに必要な啓発課題について基本を学び、啓発意欲を高める。
- ⑤福祉職員としての役割行動と行動指針を確認し、自己のキャリアデザインとアクションプランを策定する。

キャリアパス研修ならではの研修効果

- ・福祉の仕事を志したきっかけや思いなど、**これまでの歩みを振り返る**（事前学習・セッション1）



- ・福祉職員としての新たな**知識・技術の獲得**
・ワークや体験を通じての**気づき**（セッション2～4）



- ・初任者として大切にしたいことや、**「こうなりたい将来像」を描く**（セッション5～6）

将来



職業人生の意味を深め、またその価値を高めることで、
☆**福祉職員として働くエネルギー**を養うことができる！
☆**利用者サービスの向上**に繋がる！

研修申込みにあたって（必ずご確認ください）

- ▼この研修のテキストとして「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト【初任者編】（全国社会福祉協議会発行）」を使用します。受講が決定した方へ、決定通知とともに送付いたします。なお、**テキスト発送後に、キャンセルとなった場合についても、テキスト代（1,080円）については、ご負担いただきますのであらかじめご了承ください。**
- ▼事前学習として、「事前学習及びプロフィールシート」を作成いただきます。「事前学習及びプロフィールシート」は、上記テキストを通読いただいた上で、研修初日に提出いただきます。**研修初日受付時に、事前学習を提出できない場合は、本研修を受講できません。**
- ▼研修を修了した方へは、主催者より修了証を交付します。ただし、**修了要件として、①事前学習の提出、②全日程の出席が前提**となります。